

期 間 入 札 の 公 告

令和 8年 6月19日

大阪地方裁判所岸和田支部

裁判所書記官 石 田 麻 里 菜

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8年 7月 3日午前9時00分から 令和 8年 7月10日午後5時00分まで	
開札期日	日 時 場 所	令和 8年 7月17日 午前10時00分 大阪地方裁判所岸和田支部売却場
売却決定 期日	日 時 場 所	令和 8年 8月 7日 午前 9時50分 大阪地方裁判所岸和田支部
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。	
買受申出の資格の 制限(民事執行規則33条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。	
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8年 6月19日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。		



物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 泉南市馬場一丁目 |
| | 地 番 | 573番27 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 141.62平方メートル |
| 2 | 所 在 | 泉南市馬場一丁目573番地27 |
| | 家屋 番号 | 573番27 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造セメントかわらぶき2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 62.93平方メートル
2階 52.17平方メートル |



物 件 明 細 書

令和 8年 3月 9日

大阪地方裁判所岸和田支部

裁判所書記官 池 辺 幸

-
- 1 不動産の表示
【物件番号 1, 2】
別紙物件目録記載のとおり

 - 2 売却により成立する法定地上権の概要
なし

 - 3 買受人が負担することとなる他人の権利
【物件番号 1, 2】
なし

 - 4 物件の占有状況等に関する特記事項
【物件番号 2】
本件所有者が占有している。

 - 5 その他買受けの参考となる事項
なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 泉南市馬場一丁目 |
| | 地 番 | 573番27 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 141.62平方メートル |
| 2 | 所 在 | 泉南市馬場一丁目573番地27 |
| | 家屋 番号 | 573番27 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造セメントかわらぶき2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 62.93平方メートル
2階 52.17平方メートル |



令和 7年(ケ)第 85号
令和 7年12月 5日受理
令和 8年 1月16日提出

現況調査報告書

大阪地方裁判所岸和田支部

執行官 山内恒雄

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 泉南市馬場一丁目 |
| | 地 番 | 573番27 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 141.62平方メートル |
| 2 | 所 在 | 泉南市馬場一丁目573番地27 |
| | 家屋 番号 | 573番27 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造セメントかわらぶき2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 62.93平方メートル
2階 52.17平方メートル |

その他の事項

■ 表札等の表示

表札の表示 所有者の姓

■ 目的土地の現況について

1 概測したところ、形状は概ね土地建物位置関係図のとおりであり、地積は概ね公簿どおりであると思われる。ただし、境界が判然としない部分があるので、正確には専門家による調査を要する。

2 目的土地は、目的建物の敷地となっている。

3 泉南市役所で調査したところ、目的土地は建築基準法上の道路に接面している。

■ 目的建物の現況について

1 形状は、概ね間取略図のとおりであった。

2 内部の状況は別紙添付写真のとおりであり、家財道具、日常生活用品等の動産類が存在した。

3 屋根にソーラーパネルが存在した。

4 浴室の天井に黒カビと思われるもの、建具に損傷が見られた。その他、経年によるものと思われる劣化、損耗が認められた。

以上

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■所有者の家族	<p>1 目的建物には、所有者が家族とともに居住しています。私は、同居している所有者の姪です。目的土地、目的建物は、どの部分も誰にも貸していません。</p> <p>2 約10年前、目的建物のソーラーパネル設置とオール電化の工事をしました。その費用はローンで支払いが残っていると思います。そのときの契約書は残っていません。</p> <p>3 目的建物内で、小型犬1匹と中型犬1匹を飼育しています。</p> <p>4 目的建物の壁紙に損傷している部分があります。目的建物に雨漏りはありません。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>

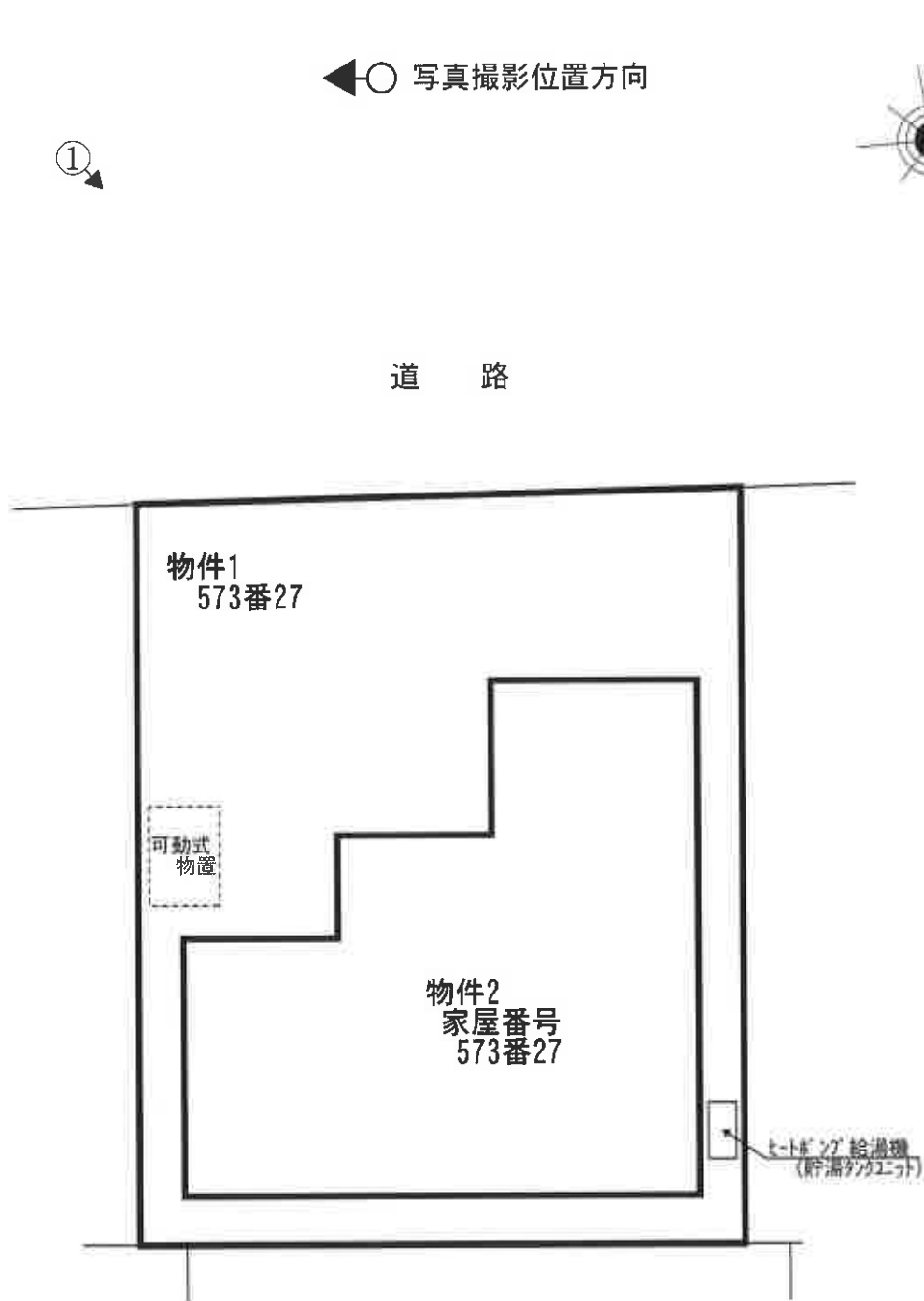
(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調査の経過		
調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
7年12月 8日 9:44 - 9:54	物件所在地	物件及び占有確認、所有者の家族へ連絡文書交付
7年12月 8日 10:00 - 10:15	泉南市役所	道路等調査
7年12月 8日 11:15 - 11:30	大阪法務局 岸和田支局	建物図面等調査
8年 1月 8日 8:50 - 9:15	物件所在地	所有者の家族立会いのもと立入調査、評価人帯同
年 月 日 : - :		
年 月 日 : - :		
年 月 日 : - :		
(特記事項)		
<input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、解錠技術者を同行して臨場した。		
<input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていたので、 立ち入った。 を証人として立ち会わせ、解錠の上建物内に		
<input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。		
<input type="checkbox"/>		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

土地建物位置関係図

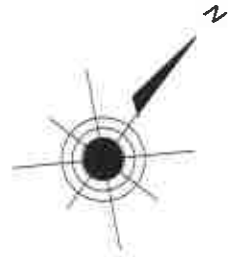
令和7年（ケ）第85号



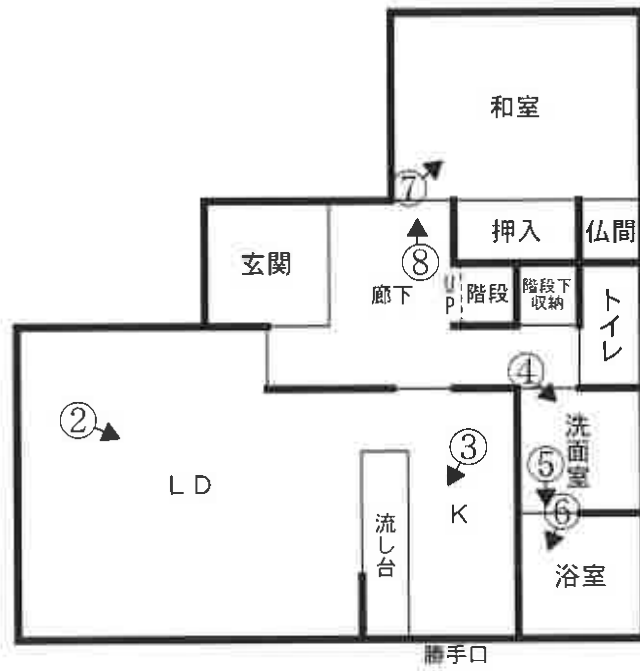
間取略図

令和7年（ケ）第85号

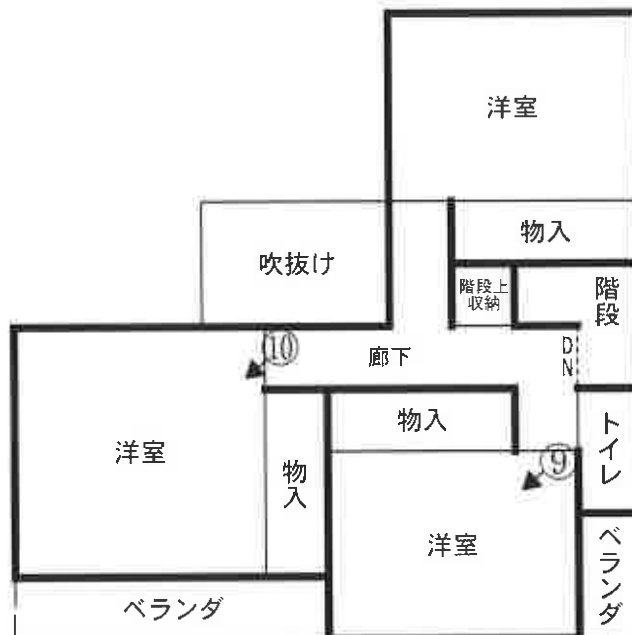
◀○ 写真撮影位置方向



1階平面図



2階平面図



(7枚目)

目的建物



①



②

(8 枚目)



③



④

(9 枚目)



⑤



⑥

浴室の天井付近

(10 枚目)



⑦



⑧

建具の損傷

(11 枚目)



⑨



⑩

(12 枚目)

令和7年 (ケ) 第85号
令和8年1月8日現地調査
令和8年1月22日評 価

大阪地方裁判所 岸和田支部 御中

評 価 書

(土地付建物)

評価人 不動産鑑定士

安松谷博之

履歴事項調査済

第1 評価額

一括価格	
金 10,080,000 円	
内訳価格	
1	金 1,850,000 円
2	金 8,230,000 円

- 1 一括価格は、物件1, 2の各不動産について、一括売却(民事執行法61条本文)を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の内訳価格は物件2の建物のための土地利用権価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較して競売不動産特有の各種の制約(売主の協力が得られないことが常態であること、引渡しを受けるために法定の手続きをとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等)等を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じ

番号	所在等	登記	現況
1	所在地 地目 地積	物件目録記載のとおり	現地概測数量と地積測量図、 登記数量、物件目録は概ね符 合した。
2	所在 家屋番号 種類 構造 床面積	物件目録記載のとおり	同左
番号	特記事項		
1	なし		
2	なし		

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等 (物件1)

位置・交通	阪和線 和泉砂川 駅 西方 道路距離 約1,600m (別添「位置図」参照) 最寄りバス停 図書館・文化ホール前 停留所 南西方約200m	
付近の状況	一般住宅が建ち並ぶ住宅地域。今後も当分の間現状を維持するものと予測する。	
主な公法上の規制等 (道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都市計画区分	市街化区域
	用途地域	第1種住居地域
	建ぺい率	60%
	容積率	200%
	防火規制	法22条区域
	その他の規制	日影規制、宅地造成工事規制区域
画地条件	規模	141.62㎡
	形状	ほぼ長方形
	間口・奥行	間口約10.7m(北西側)・奥行約13.3m
	高低差等	平坦
接面道路の状況 (右記「法」は建築基準法)	北西側	幅員約5m舗装市道(法42-1-1号道路)に概ね等高に接面
	接道状況	中間面地
土地の利用状況等	現況	専用住宅の敷地
	南東側	住宅
	北東側	住宅
	南西側	住宅
	北西側	道路
供給処理施設	上水道	あり
	ガス配管	あり
	下水道	あり
	(注)供給処理施設における「あり」とは、対象物件の前面道路に該当施設の本管(以下、「施設管」という。)が通っており、通常の費用で敷地内への引込みが出来る状態にあることをいう。「なし」とは、対象物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは、前面道路に施設管は敷設されていないにもかかわらず供給処理を利用している場合や、役場での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用できるかどうか不明な場合をいう。	
土壌汚染等	土壌汚染対策法等、特定施設に係る公的資料調査、土地の閉鎖登記簿、昭和62年・48年の住宅地図、地元精通者への聴取調査による限りにおいては、土壌汚染の可能性は確認できなかった。土壌汚染の有無及びその内容について確実な情報を得るには、土壌汚染調査会社による調査を要する。	
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> 敷地境界が不明確な部分があり、正確には専門家による調査、測量を要する。 スチール物置が設置されている。 	

2 建物の概況及び利用状況（物件2）

区 分	主である建物	
建築時期及び 経済的残存 耐用年数等	建築年月日(登記記載)	平成24年3月20日 新築
	経過年数	14年
	経済的残存耐用年数	16年
仕 様	構 造	木造
	屋 根	セメントかわらぶき
	外 壁	吹付ほか
	内 壁	クロス貼ほか
	天 井	クロス貼ほか
	床	タタミ・フローリングほか
	設 備	電気、給排水等
	そ の 他	食器洗淨乾燥機、浴室暖房乾燥機(但し、共に作動状況は不明)
床面積(現況)	延 115.10㎡ 増築はなく、登記と現況数量は同じである。	
現況用途等	階 層	2階建
	現況用途	居宅
	間 取 り	4LDK
品 等	中位	
保守管理の 状 態	経年相応の摩滅・老朽化が認められる。保守管理の状況は普通。	
建 物 の 利 用 状 況	所有者が占有している。	
特 記 事 項	<ul style="list-style-type: none"> ・室内で犬を2匹飼育している。 ・和室の扉に損傷箇所がある。 ・浴室の天井に黒カビによる汚損が見られる。 ・太陽光パネルがある。 ・オール電化住宅である。 ・検査済証あり。 <p>※アスベスト含有建材使用の可能性について 目的建物の建築時期、構造、用途等より、アスベスト含有建材使用の可能性は否定できない。なお、アスベスト使用の有無等、詳細については専門調査機関による分析調査を要する。</p>	

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 物件1 (土地)

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件 番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別格差 イ	地積 (㎡) ウ	持分割合 エ	建付減価 オ	建付地価格 (円) カ(ア×イ×ウ×エ×オ) (千円未満四捨五入)
1	45,500	1.01	141.62	1/1	0.90	5,857,000

ア 標準画地価格(公示価格等からの規準)

地価公示 泉南-6

$$\begin{array}{cccccc} \text{公示価格} & \text{時点修正} & \text{標準化補正} & \text{地域格差} & \text{標準画地価格} & \\ 56,100 \text{ 円/㎡} & \times 100/100 & \times 100/101 & \times 100/122 & = & 45,500 \text{ 円/㎡} \end{array}$$

◇時点修正: 公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正:

※接面・方位	規模	形状	その他	総合(相乗積)
1.01	1.00	1.00	1.00	1.01

※接面・方位: 中間画地 1.00, 方位 1.01

◇地域格差:

街路	接近	環境	行政	総合(相乗積)
1.00	1.02	1.20	1.00	1.22

イ 個別格差:

※接面・方位	規模	形状	その他	総合(相乗積)
1.01	1.00	1.00	1.00	1.01

※接面・方位: 中間画地 1.00, 方位 1.01

ウ 地積: 登記数量による。

オ 建付減価: 目的土地上に建物が存することを考慮した。

② 物件2 (建物)

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物の価格を求めた。

物件 番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延 床面積 (㎡) イ	現価率 ウ	持分割合 エ	建物価格 (円) ア×イ×ウ×エ=オ (千円未満四捨五入)
2	190,000	115.10	0.39	1/1	8,529,000

ウ 現価率

経過年数 約14年

経済的残存耐用年数 約16年

観察減価 30%

残価率 5%

耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用し、現価率を査定した。

$$\text{現価率} = \{ \text{残価率} 0.05 + (1 - 0.05) \times (\text{経済的残存耐用年数} 16 \text{年} / (\text{経過年数} 14 \text{年} + \text{経済的残存耐用年数} 16 \text{年})) \} \times (1 - 0.3) \approx 0.39$$

※観察減価は中古建物に係る市場の特性等を考慮して査定した。

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

物件番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格 (円) ア×イ=ウ (千円未満四捨五入)
1	5,857,000	0.55	法定地上権	3,221,000

② 内訳価格及び一括価格

物件番号	基礎となる価格 (円) (1①カ、1②オ) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) (2①ウ) イ	占有 減価 ウ	市場性 修正 エ	競売市 場修正 オ	その他の 控除減価 (敷金等) (円) カ	評価額 (円) (ア+イ)×ウ×エ×オ-カ =キ (万円未満四捨五入)
1	5,857,000	-3,221,000		1.00	0.70	-	1,850,000
2	8,529,000	+3,221,000	1.00	1.00	0.70	0	8,230,000
一括価格 (合計)							10,080,000

ウ 占有減価率

本件の場合不要

エ 市場性修正率

本件の場合不要

オ 競売市場修正率

第2の評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮のうえ、競売市場修正率として0.70を乗じた。

カ その他控除減価

本件の場合不要

第6 参考価格資料

1 地価公示 泉南-6

所 在 : 泉南市樽井2丁目633番41 「樽井2-15-28」
価 格 : 56,100円/㎡
位 置 : 阪和線 和泉砂川 駅 西方 約1,300m(道路距離)
価 格 時 点 : 令和7年1月1日
地 積 : 145㎡
供給処理施設 : 水道, ガス, 下水
接 面 街 路 : 北東5m市道
用途指定等 : 第1種住居地域(建ぺい率60%, 容積率200%), 法22条区域
地 域 の 概 要 : 中規模一般住宅が建ち並ぶ住宅地域

2 固定資産税評価額 (令和7年度)

物件1	3,653,796 円
物件2	5,735,022 円

第7 附属資料の表示

- 1 受命物件の位置図
- 2 公図(写)
- 3 地積測量図(写)
- 4 建物図面・各階平面図(写)
- 5 土地建物位置関係図(概略)
- 6 間取図(概略)

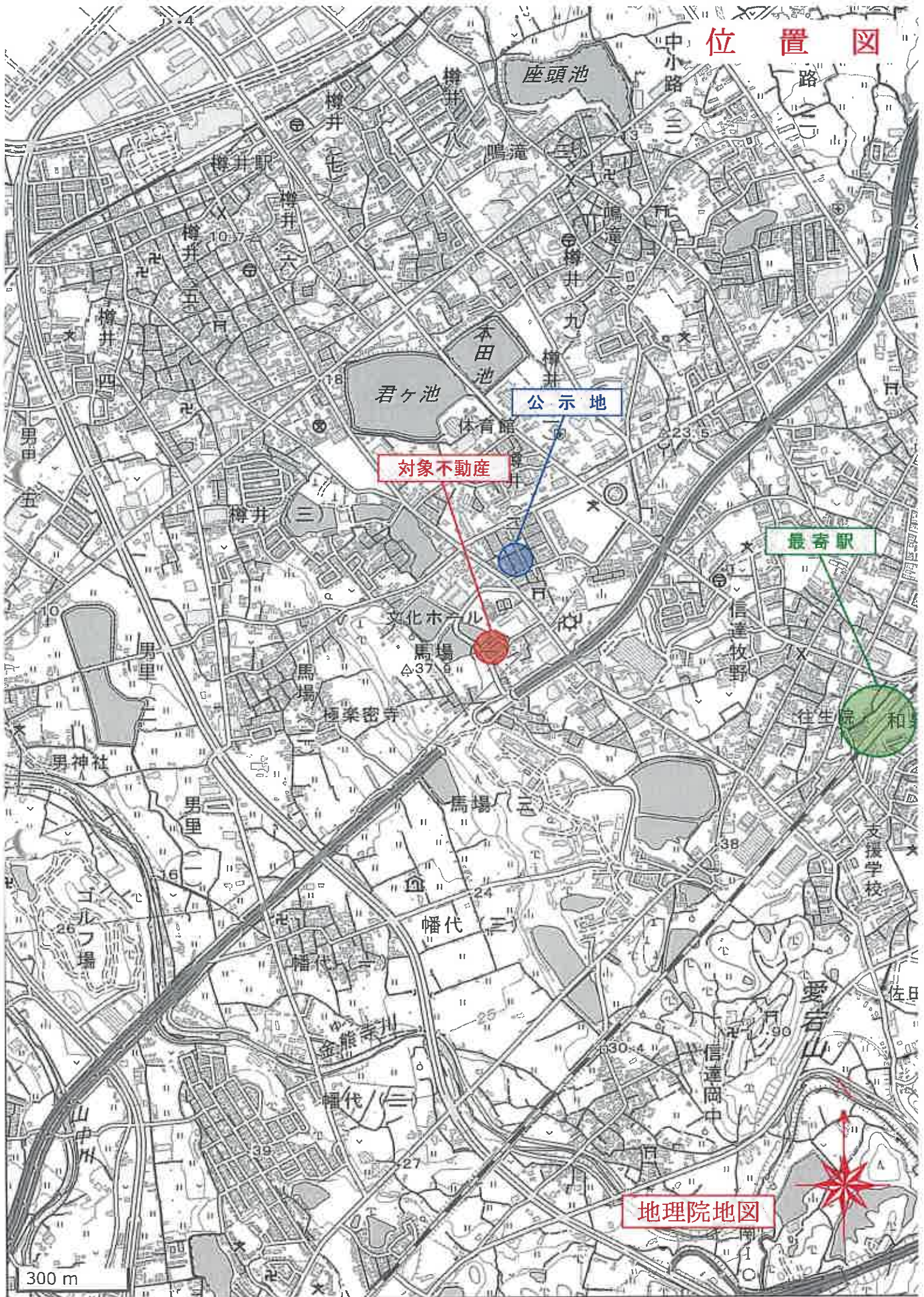
以 上

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 泉南市馬場一丁目 |
| | 地 番 | 573番27 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 141.62平方メートル |
| 2 | 所 在 | 泉南市馬場一丁目573番地27 |
| | 家屋 番号 | 573番27 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造セメントかわらぶき2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 62.93平方メートル
2階 52.17平方メートル |



位置図



対象不動産

公示地

最寄駅

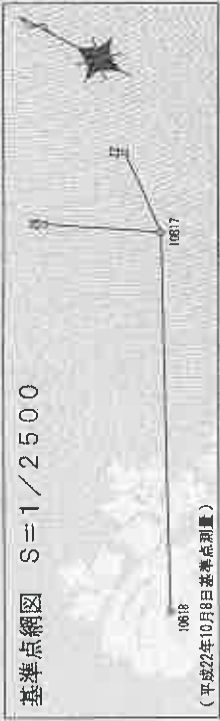
地理院地図

300 m

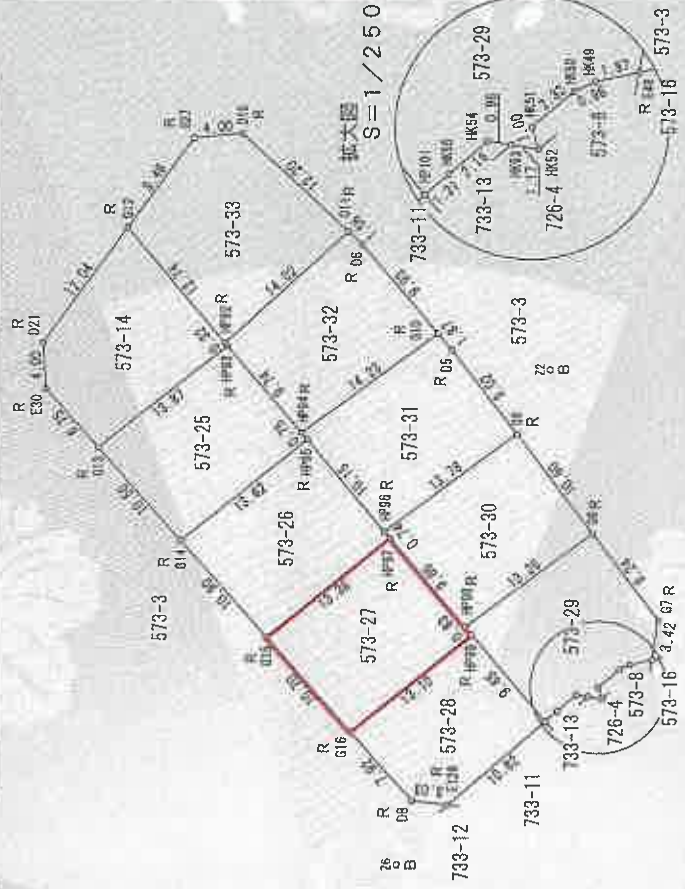
地積測量図

地番 573-14・25～33
 土地の所在 泉南市馬場一丁目

基準点網図 S=1/2500



(平成22年10月8日基準点測量)



該地点の名称及び座標値(世界測地系 第Ⅶ系)

点名	X座標	Y座標	縮尺係数	層
10917 (街区角点)	-181505.034	-67162.724	0.999956	金属標
10918 (街区角点)	-181569.570	-67201.669	0.999956	金属標

過去の地物の名称及び座標値	
点名	座標
Z2	-181475.146
Z6	-181462.312

境界の種類(凡例)

- R 金属標
- C コンクリート杭
- P プラスチック杭
- B 金属板
- K 刻印

地番 573-14 (左下続き)

No.	種類	Xn	Yn	辺長	点間距離
01	境界	-181437.586	-67147.850	13.87	R993
02	境界	-181436.301	-67138.479	0.32	R992
03	境界	-181436.095	-67138.228	12.74	G12
04	境界	-181440.042	-67138.355	12.04	G21
05	境界	-181432.995	-67139.120	4.05	S90
06	境界	-181433.165	-67142.122	6.75	G13
背面積		306.778701			
前面積		153.3893005			
地積		153.38			

地番 573-25

No.	種類	Xn	Yn	辺長	点間距離
01	境界	-181444.387	-67155.226	13.82	R996
02	境界	-181444.388	-67146.618	0.75	R984
03	境界	-181438.483	-67145.034	9.74	R983
04	境界	-181436.301	-67138.479	13.87	G13
05	境界	-181437.865	-67147.290	10.80	G14
背面積		306.874682			
前面積		144.3323415			
地積		144.33			

地番 573-26

No.	種類	Xn	Yn	辺長	点間距離
01	境界	-181431.478	-67163.812	13.33	R997
02	境界	-181431.479	-67155.053	0.74	R995
03	境界	-181431.399	-67144.487	10.15	R996
04	境界	-181434.838	-67146.618	3.62	G14
05	境界	-181444.387	-67155.226	10.80	G15
背面積		284.124268			
前面積		147.0522850			
地積		147.05			

地番 573-27

No.	種類	Xn	Yn	辺長	点間距離
01	境界	-181438.499	-67171.840	13.10	R999
02	境界	-181438.503	-67163.303	0.83	R998
03	境界	-181438.605	-67162.709	9.85	R997
04	境界	-181431.879	-67155.053	13.35	G15
05	境界	-181451.478	-67185.512	10.70	G15
背面積		283.240984			
前面積		141.620444			
地積		141.62			

地番 573-28

No.	種類	Xn	Yn	辺長	点間距離
01	境界	-181440.895	-67183.299	14.02	G11
02	境界	-181459.096	-67128.725	12.20	D19
03	境界	-181448.382	-67120.919	4.06	G19
04	境界	-181443.576	-67120.883	9.46	G12
05	境界	-181440.042	-67120.883	12.74	R992
背面積		182.0337690			
前面積		78.38			
地積		78.38			

地番 573-33

No.	種類	Xn	Yn	辺長	点間距離
01	境界	-181448.085	-67128.725	12.20	D19
02	境界	-181448.382	-67120.919	4.06	G19
03	境界	-181443.576	-67120.883	9.46	G12
04	境界	-181440.042	-67120.883	12.74	R992
背面積		182.0337690			
前面積		78.38			
地積		78.38			

合計 1460.3853115 ㎡
 (平成22年12月3日測量)

差源次積表

地番 573-14

No.	種類	Xn	Yn	辺長	点間距離
01	境界	-181437.586	-67147.850	13.87	R993
02	境界	-181436.301	-67138.479	0.32	R992
03	境界	-181436.095	-67138.228	12.74	G12
04	境界	-181440.042	-67138.355	12.04	G21
05	境界	-181432.995	-67139.120	4.05	S90
06	境界	-181433.165	-67142.122	6.75	G13
背面積		306.778701			
前面積		153.3893005			
地積		153.38			

地番 573-25

No.	種類	Xn	Yn	辺長	点間距離
01	境界	-181444.387	-67155.226	13.82	R996
02	境界	-181444.388	-67146.618	0.75	R984
03	境界	-181438.483	-67145.034	9.74	R983
04	境界	-181436.301	-67138.479	13.87	G13
05	境界	-181437.865	-67147.290	10.80	G14
背面積		306.874682			
前面積		144.3323415			
地積		144.33			

地番 573-26

No.	種類	Xn	Yn	辺長	点間距離
01	境界	-181431.478	-67163.812	13.33	R997
02	境界	-181431.479	-67155.053	0.74	R995
03	境界	-181431.399	-67144.487	10.15	R996
04	境界	-181434.838	-67146.618	3.62	G14
05	境界	-181444.387	-67155.226	10.80	G15
背面積		284.124268			
前面積		147.0522850			
地積		147.05			

地番 573-27

No.	種類	Xn	Yn	辺長	点間距離
01	境界	-181438.499	-67171.840	13.10	R999
02	境界	-181438.503	-67163.303	0.83	R998
03	境界	-181438.605	-67162.709	9.85	R997
04	境界	-181431.879	-67155.053	13.35	G15
05	境界	-181451.478	-67185.512	10.70	G15
背面積		283.240984			
前面積		141.620444			
地積		141.62			

地番 573-28

No.	種類	Xn	Yn	辺長	点間距離
01	境界	-181440.895	-67183.299	14.02	G11
02	境界	-181459.096	-67128.725	12.20	D19
03	境界	-181448.382	-67120.919	4.06	G19
04	境界	-181443.576	-67120.883	9.46	G12
05	境界	-181440.042	-67120.883	12.74	R992
背面積		182.0337690			
前面積		78.38			
地積		78.38			

地番 573-33

No.	種類	Xn	Yn	辺長	点間距離
01	境界	-181448.085	-67128.725	12.20	D19
02	境界	-181448.382	-67120.919	4.06	G19
03	境界	-181443.576	-67120.883	9.46	G12
04	境界	-181440.042	-67120.883	12.74	R992
背面積		182.0337690			
前面積		78.38			
地積		78.38			

作成者

申請人

縮尺 1/500

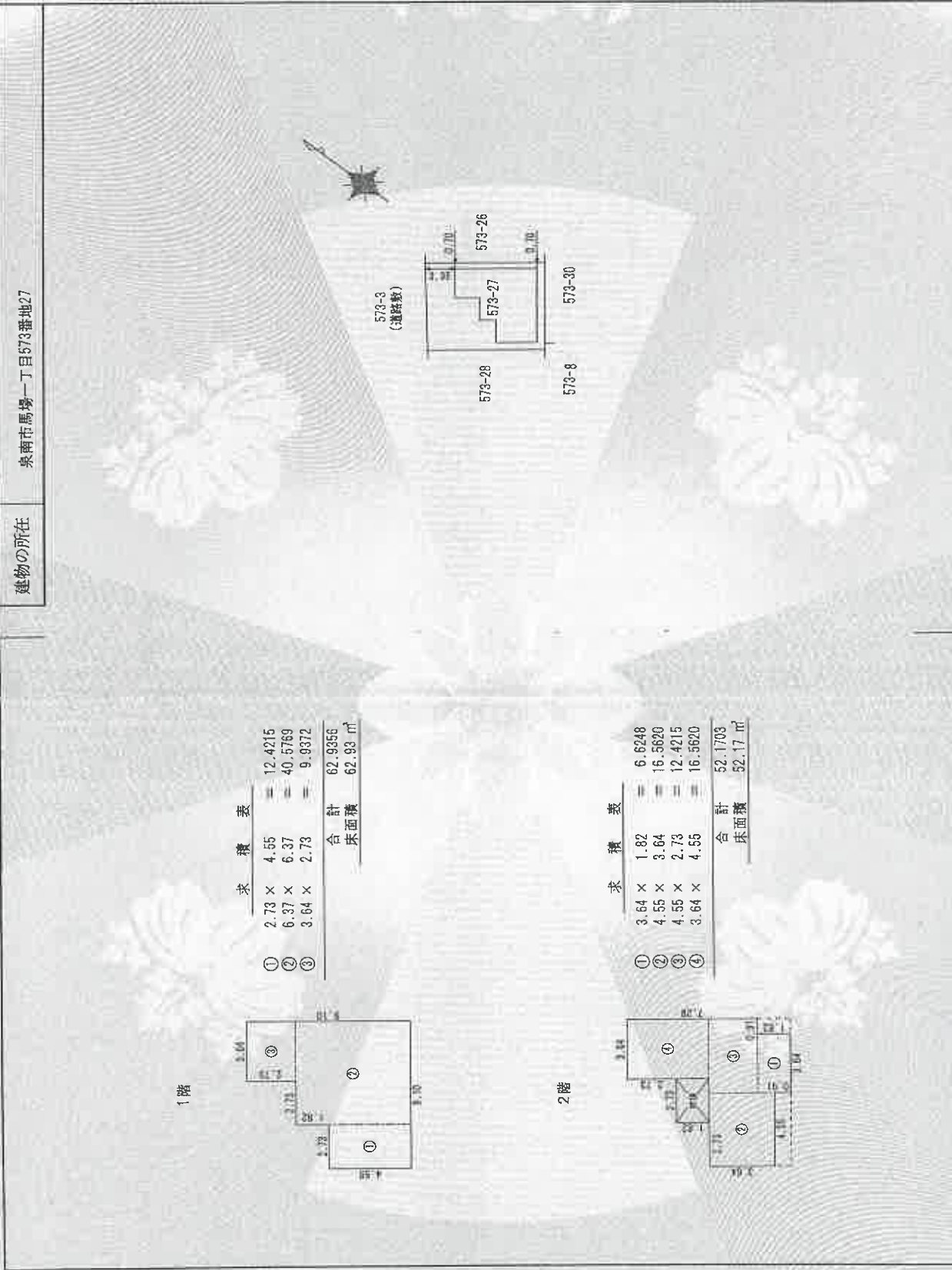
(大阪士地家園調査士会)

A4判に縮小

建物図面

各階平面図

家屋番号 573番27
 建物の所在 泉南市馬場一丁目573番地27



1階

求積表
① 2.73 × 4.55 = 12.4215
② 6.37 × 6.37 = 40.5769
③ 3.64 × 2.73 = 9.9372
合計 62.9356
床面積 62.93 m ²

2階

求積表
① 3.64 × 1.82 = 6.6248
② 4.55 × 3.64 = 16.5620
③ 4.55 × 2.73 = 12.4215
④ 3.64 × 4.55 = 16.5620
合計 52.1703
床面積 52.17 m ²

作成者 [Redacted]

縮尺 1/200

申請人 [Redacted]

縮尺 1/500

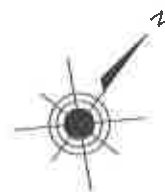
(大阪土地家屋調査士会)

A4判に縮小

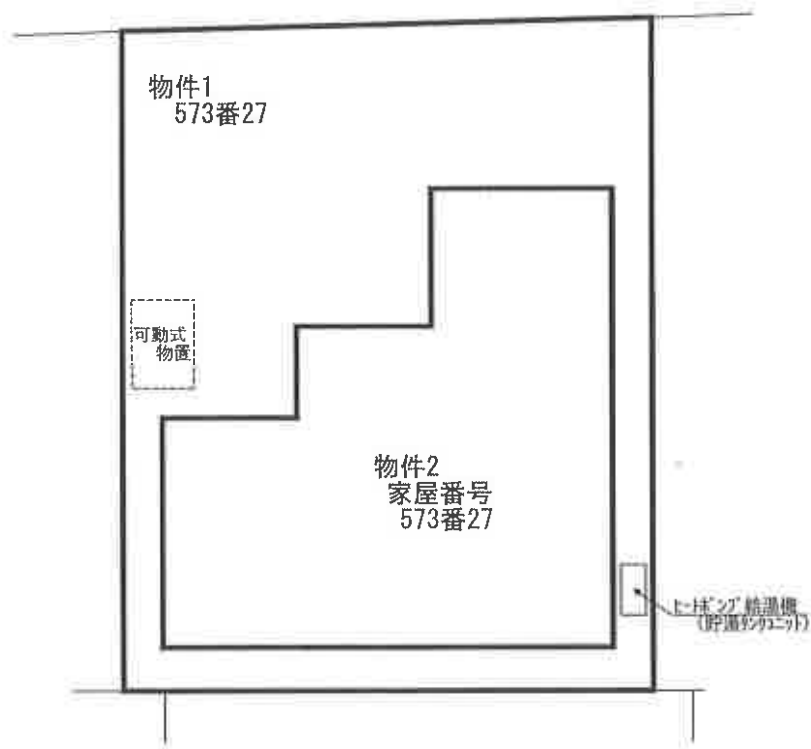
土地建物位置関係図

令和7年（ケ）第85号

←○ 写真撮影位置方向



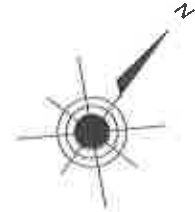
道 路



間取略図

令和7年（ケ）第85号

◀○ 写真撮影位置方向



1階平面図



2階平面図

